

体育館だけで対応ができない場合

※まず、体育館の居住スペースに移動してもらい、校舎の開放準備ができるまで、待機するようにアナウンスする。

【アナウンス例】

施設内の安全を確認中です。完全が確認できるまで、しばらく体育館で待機してください。

1 学校職員がいる場合

- ① 校舎内を「安全チェック表」を使って点検
- ② 校長より校舎内開放スペースを指示
 - ・ 開放スペースは、放送でアナウンスするとともに体育館側昇降口に掲示する。

2 学校職員が不在の場合

- ① 校舎を解錠できる学校職員が1時間を過ぎても来ない場合(冬季30分を目安)
 <想定される理由>
 - ・ 職員の被災
 - ・ 悪天候
 - ・ 道路事情等
- ② 体育館に近い昇降口の隣の部屋の(ゴミステーション)の窓を割り、昇降口を解錠する。その後、西校舎の教室以外へ避難するよう誘導する。
 ※ 状況によっては、教室も開放する。
 ※ 学校職員が到着した場合は、避難スペースの変更があることを知らせておく。
- ③ 学校職員・避難所直行職員が到着次第、避難所開設・運営の協力する。
 - ・ 開放スペースの確認・調整・変更等(校長指示)

3 学校職員がいない場合の校舎への誘導方法

